

子どもの居場所についての市民意識調査  
報 告 書

平成21年3月

豊 田 市

# 目 次

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| 調査の概要                   | 1   |
| 1 調査目的                  | 1   |
| 2 調査設計                  | 1   |
| 3 配布・回収状況               | 1   |
| 4 調査結果の表示方法             | 1   |
| 調査の結果                   | 2   |
| 1 基本属性について              | 2   |
| 2 子どもの放課後の状況について        | 6   |
| 3 放課後児童クラブについて          | 1 8 |
| 4 地域の子どもとの関わり方          | 2 4 |
| 5 自由意見                  | 2 5 |
| 参考資料                    | 2 6 |
| 1 一般市民向け調査票             | 2 6 |
| 2 放課後児童クラブ利用児童の保護者向け調査票 | 3 0 |
| 3 こども園通園児童の保護者向け調査票     | 3 4 |

# 調査の概要

## 1 調査目的

この調査は、放課後の子ども（小学生）の居場所、特に、放課後児童クラブのあり方と、今後の放課後対策の方向性を検討するために、放課後の子どもの過ごし方の実態を把握するとともに、保護者等の市民のニーズを把握することを目的とする。

\*注：本調査での「子ども」の表記は、『小学生の子ども』を対象としています

## 2 調査設計

### 一般市民

調査対象者：豊田市在住の20歳以上の方から無作為抽出

標本数：1,000件

調査期間：平成20年9月22日～平成20年10月3日

調査方法：調査票による本人記入形式

### 放課後児童クラブ利用児童の保護者

調査対象者：豊田市の放課後児童クラブ利用者から無作為抽出

標本数：800件

調査期間：平成20年9月22日～平成20年10月3日

調査方法：調査票による本人の保護者記入形式

### こども園（保育園・幼稚園）通園児童の保護者

調査対象者：豊田市のこども園（保育園・幼稚園）通園者から無作為抽出

標本数：1,500件

調査期間：平成20年9月22日～平成20年10月3日

調査方法：調査票による本人の保護者記入形式

## 3 配布・回収状況

|                  | 配布数（件） | 回収数（件） | 回収率（％） |
|------------------|--------|--------|--------|
| 一般市民             | 1,000  | 366    | 36.60  |
| 放課後児童クラブ利用児童の保護者 | 800    | 640    | 80.00  |
| こども園通園児童の保護者     | 1,500  | 1,248  | 83.20  |

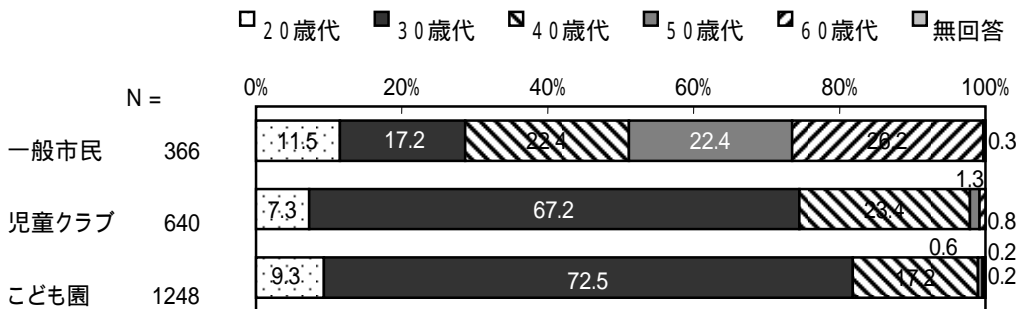
## 4 調査結果の表示方法

- ・集計結果の％表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。
- ・図中のNは有効回答数を示します。

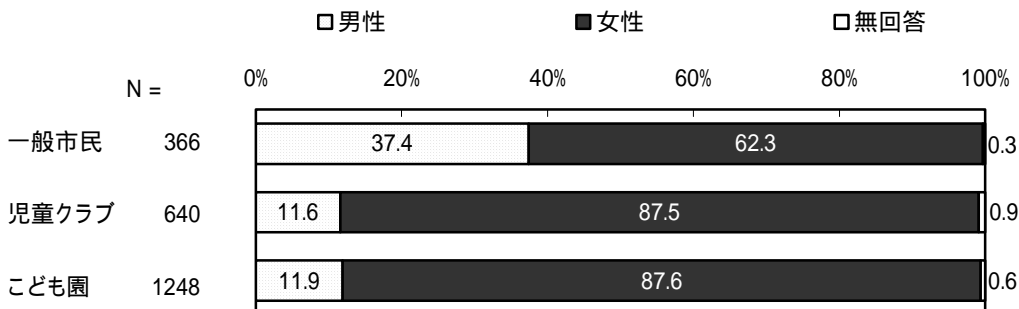
# 調査の結果

## 1 基本属性について

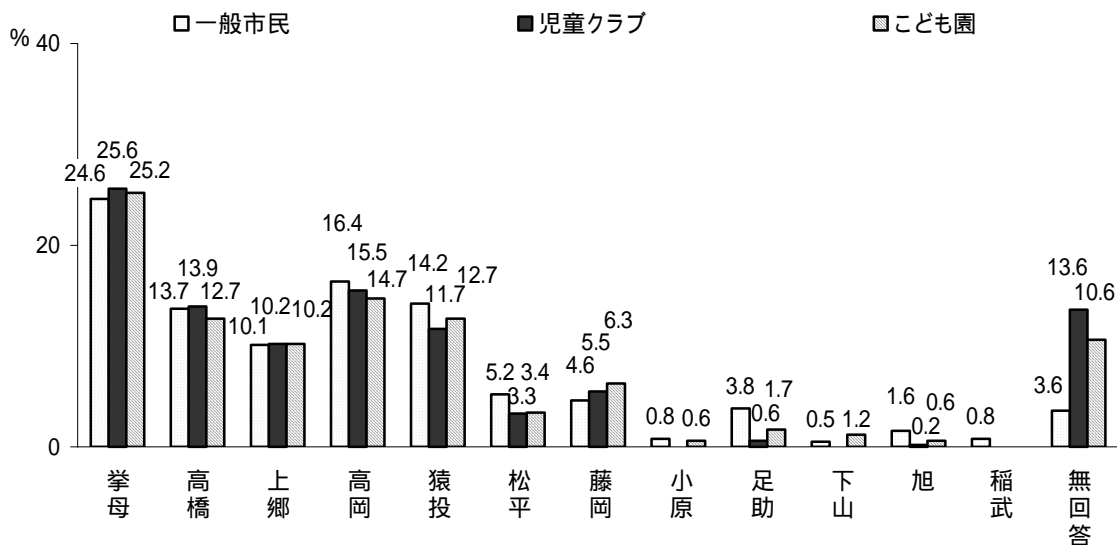
### 年齢



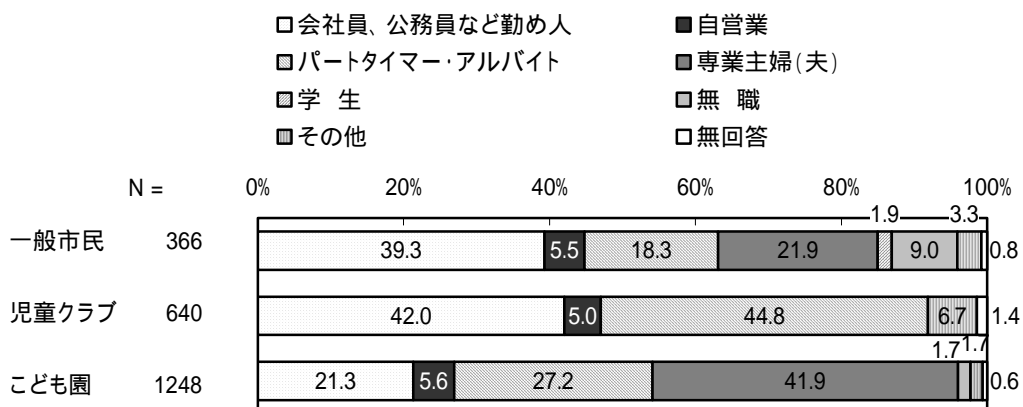
### 性別



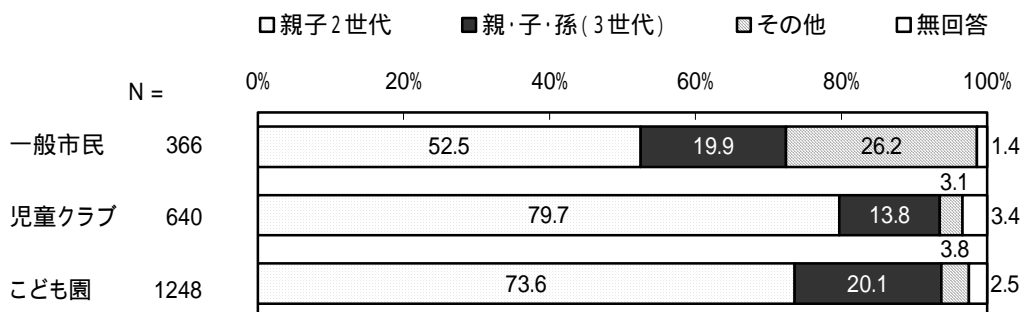
### 居住地



## 職業

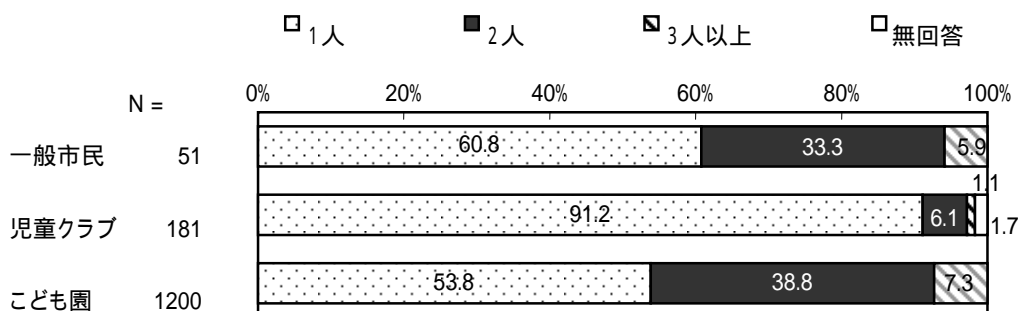
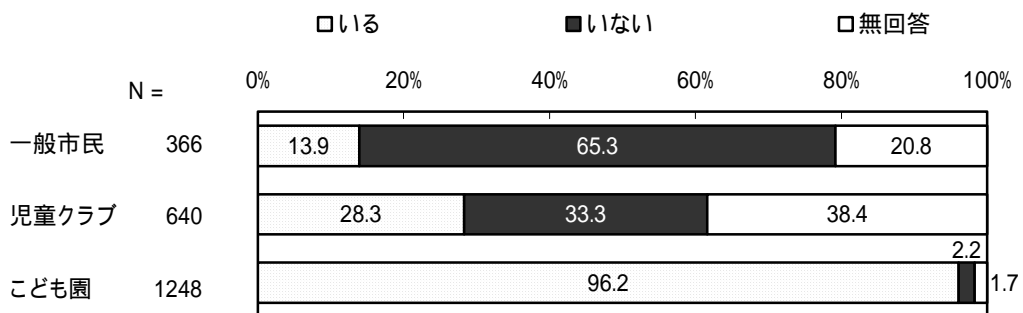


## 家族構成

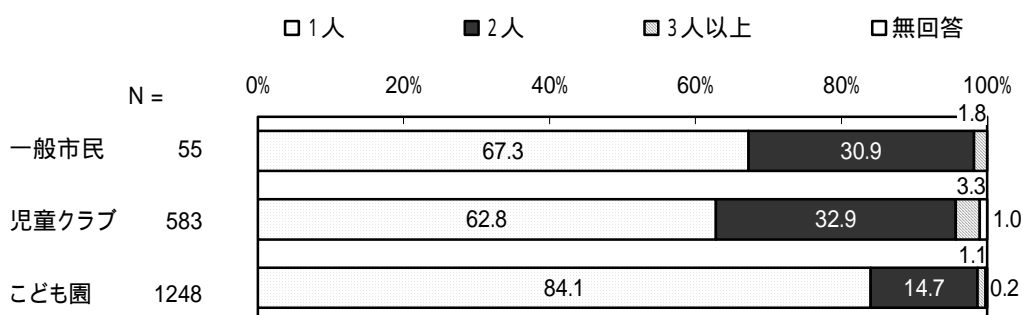
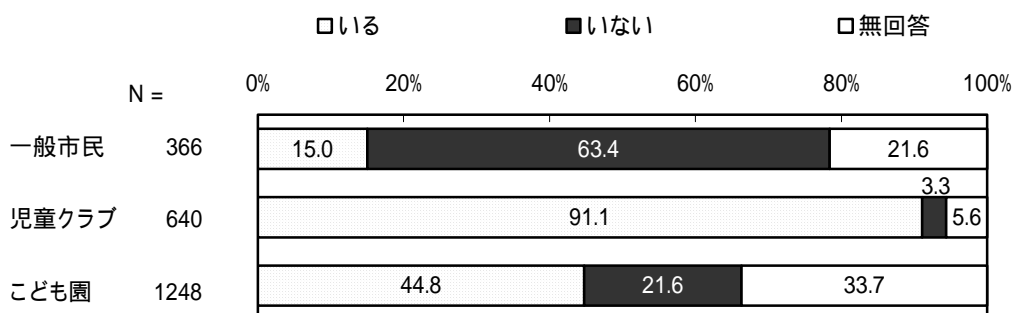


## 18歳未満の同居家族

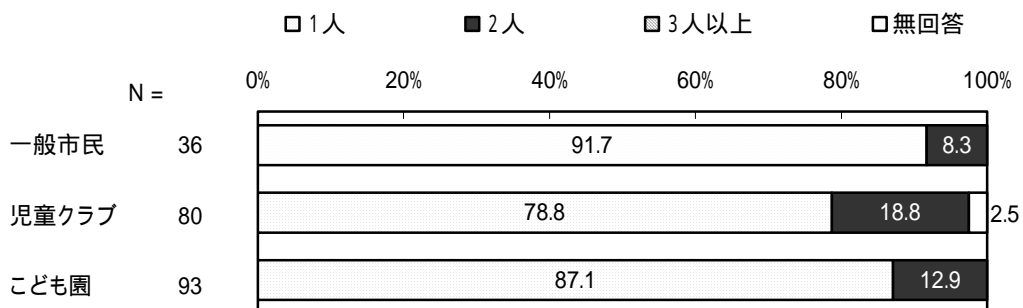
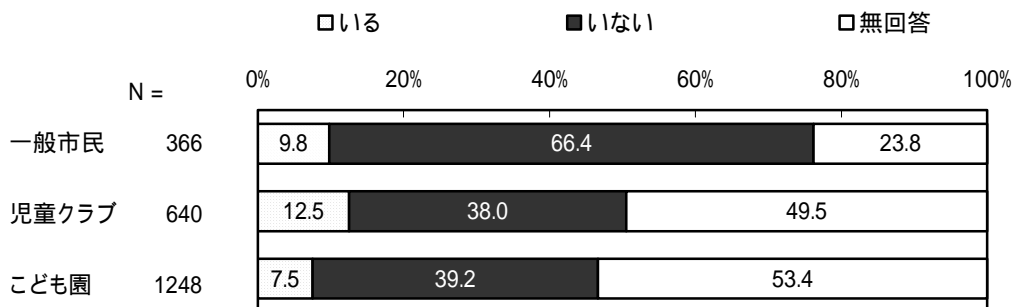
### 【就学前(0~5歳)の同居家族】



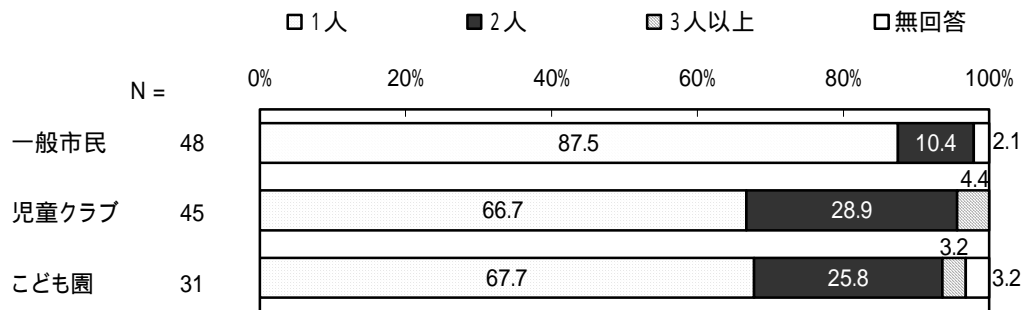
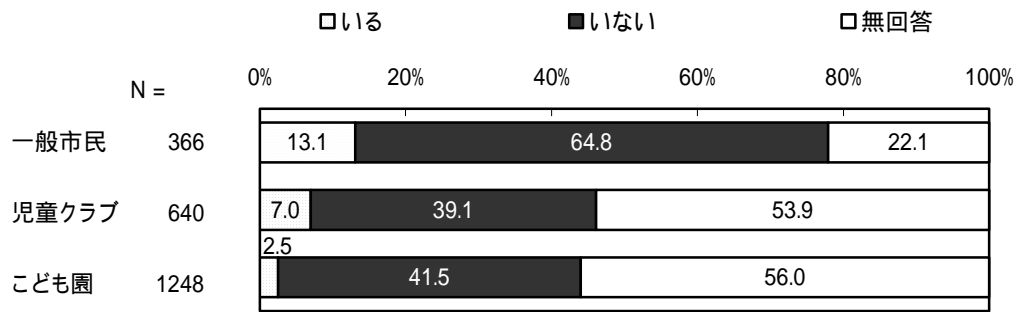
【小学生の同居家族】



【中学生の同居家族】



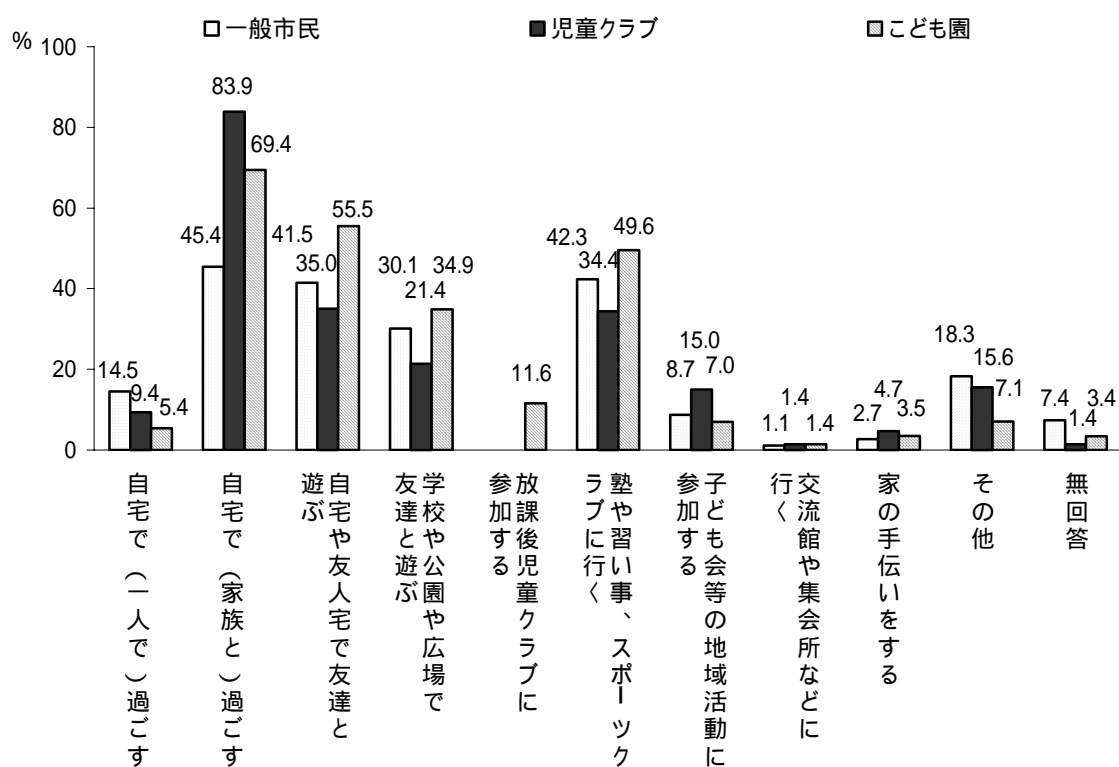
【高校生の同居家族】



## 2 子どもの放課後の状況について

### 放課後等の子ども（小学生）の過ごし方の現状（3つまで複数回答）

放課後や休日の子どもの過ごし方の現状についてみると、一般市民、放課後児童クラブ利用児童の保護者（以下、「児童クラブ保護者」という。）こども園通園児童の保護者（以下、「こども園保護者」という。）のすべてで「自宅で（家族と）過ごす」と回答した割合が最も高くなっています。



## 放課後の子どもの遊びや生活の環境

### (1) 評価点による調査結果

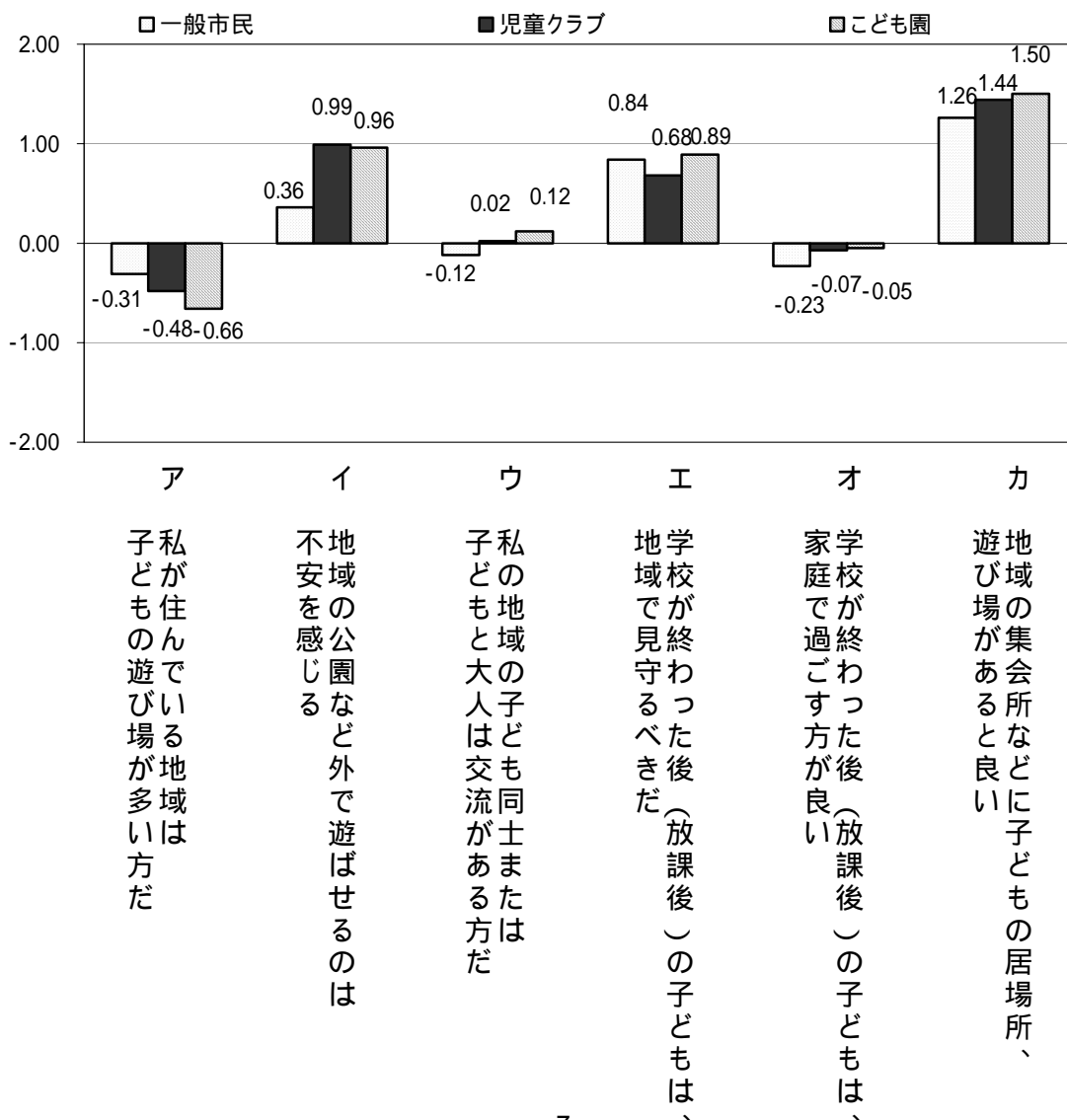
放課後の子どもの遊びや生活の環境について感じていることを、右表に基づき各項目を点数化しました。

| 項目             | 点数 |
|----------------|----|
| そう思う           | +2 |
| どちらかといえばそう思う   | +1 |
| どちらかといえばそう思わない | -1 |
| そう思わない         | -2 |

その結果を項目ごとにみると、一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者ともに、「地域の集会所などに子どもの居場所、遊び場がある

と良い」、「学校が終わった後（放課後）の子どもは、地域で見守るべきだ」、「地域の公園など外で遊ばせるのは不安を感じる」の点数が高く、「住んでいる地域は子どもの遊び場が多い方だ」の点数が低くなっています。

なお、児童クラブ保護者、こども園保護者では、一般市民と比べて、「地域の公園など外で遊ばせるのは不安を感じる」の点数が高くなっています。

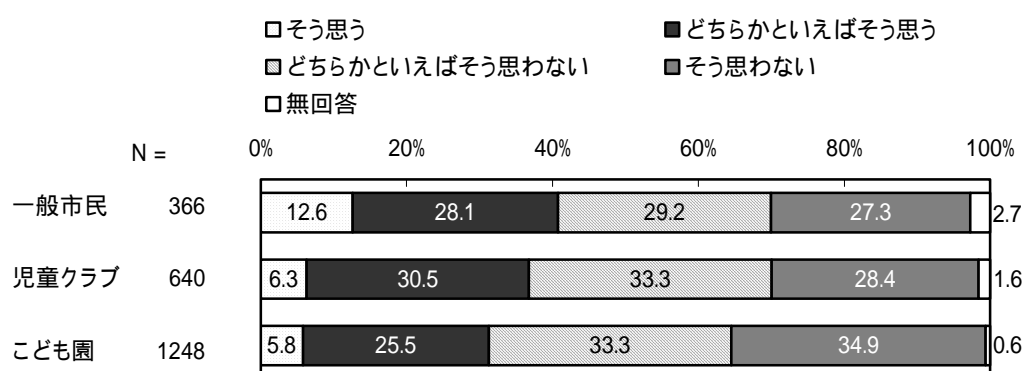


## (2) 回答割合による調査結果

### ア 私が住んでいる地域は子どもの遊び場が多い方だ

一般市民と児童クラブ保護者では「どちらかといえばそう思わない」の割合が最も高くなっています。こども園保護者では「そう思わない」の割合が最も高くなっています。

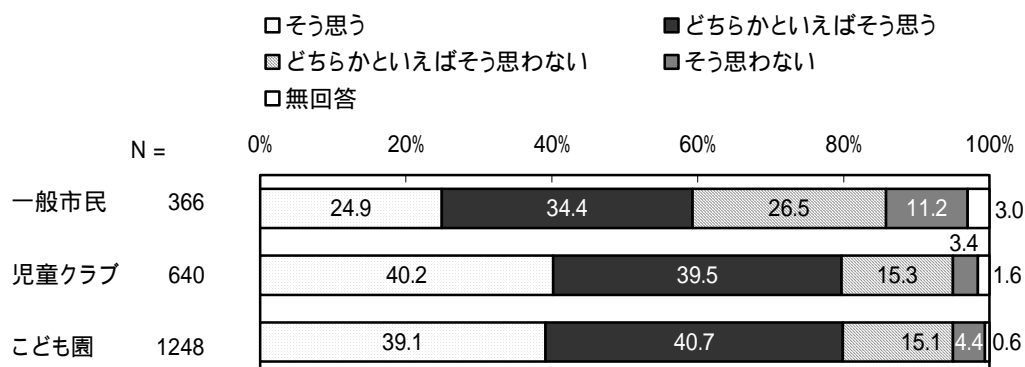
「どちらかといえばそう思わない+そう思わない」の回答割合をみると、一般市民で56.5%、児童クラブ保護者で61.7%、こども園保護者で68.2%となっています。



### イ 地域の公園など外で遊ばせるのは不安を感じる

一般市民とこども園保護者で「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。児童クラブ保護者では「そう思う」の割合が最も高くなっています。

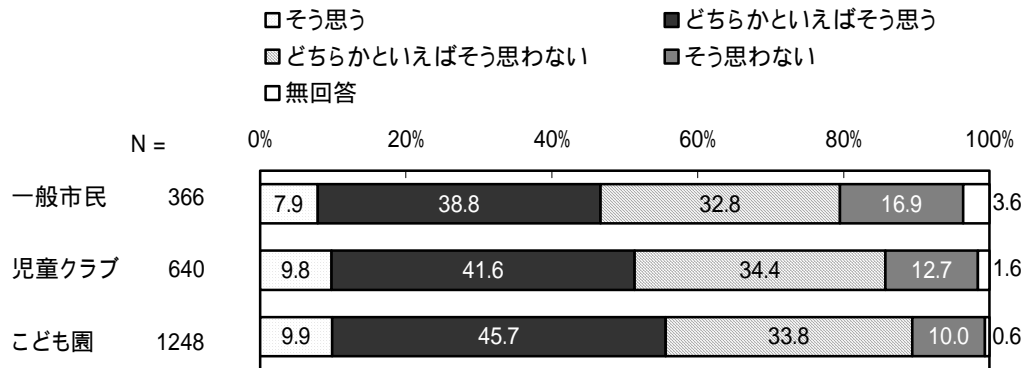
「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民で59.3%、児童クラブ保護者で79.7%、こども園保護者で79.8%となっており、一般市民と比較して、児童クラブ保護者、こども園保護者はより不安を感じていることがわかります。



### ウ 私の地域の子も同士または子どもと大人は交流がある方だ

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。

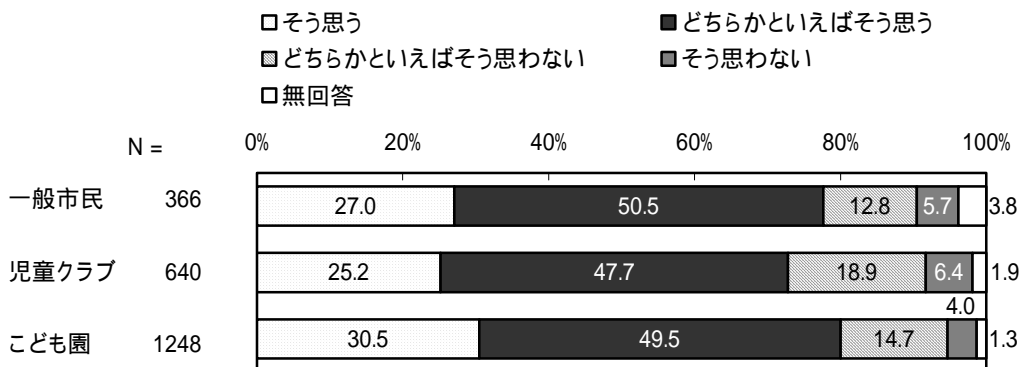
「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民で46.7%、児童クラブ保護者で51.4%、こども園保護者で55.6%となっています。



### エ 学校が終わった後（放課後）の子どもは、地域で見守るべきだ

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。

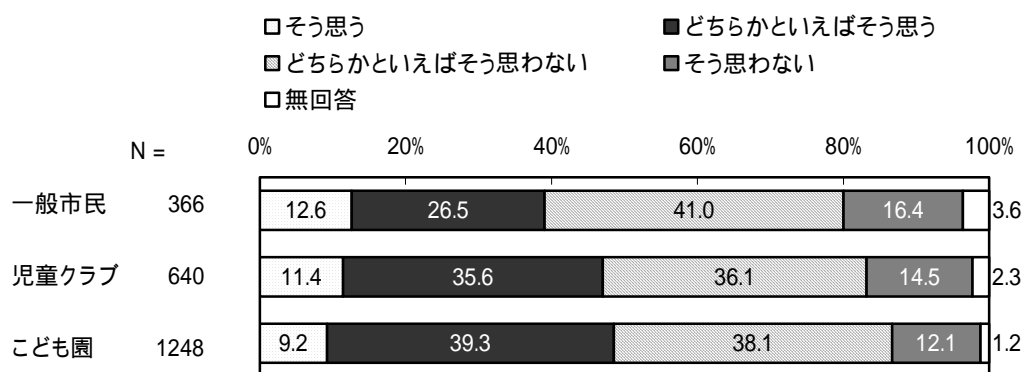
「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が77.5%、児童クラブ保護者が72.9%、こども園保護者が80.0%で、いずれも7割を超える結果となっています。



**オ 学校が終わった後（放課後）の子どもは、家庭で過ごす方が良い**

一般市民と児童クラブ保護者で「どちらかといえばそう思わない」の割合が最も高くなっています。こども園保護者では「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。

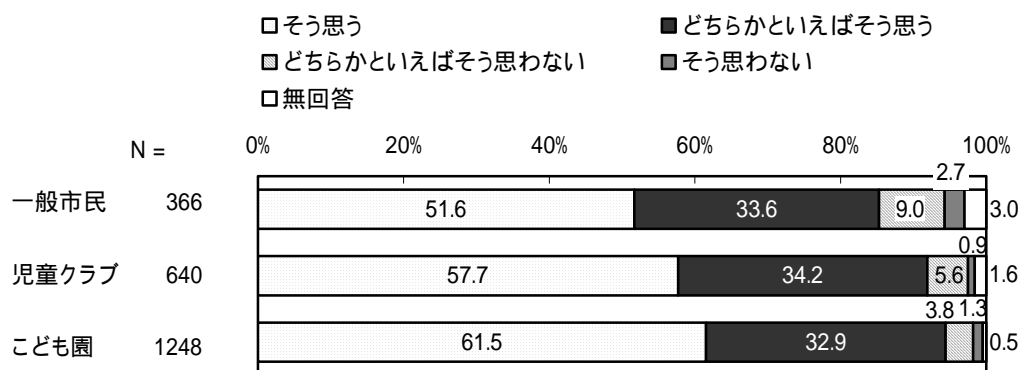
「どちらかといえばそう思わない+そう思わない」の回答割合をみると、一般市民が57.4%で、児童クラブ保護者では50.6%、こども園保護者では50.2%と全体の半数程度となっています。



**カ 地域の集会所などに子どもの居場所、遊び場があると良い**

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで「そう思う」の割合が最も高くなっています。

「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が85.2%、児童クラブ保護者が91.9%、こども園保護者が94.4%で、いずれも大変高い割合となっています。



放課後の子どもの過ごし方について、回答者の子どもの頃と比較して感じること

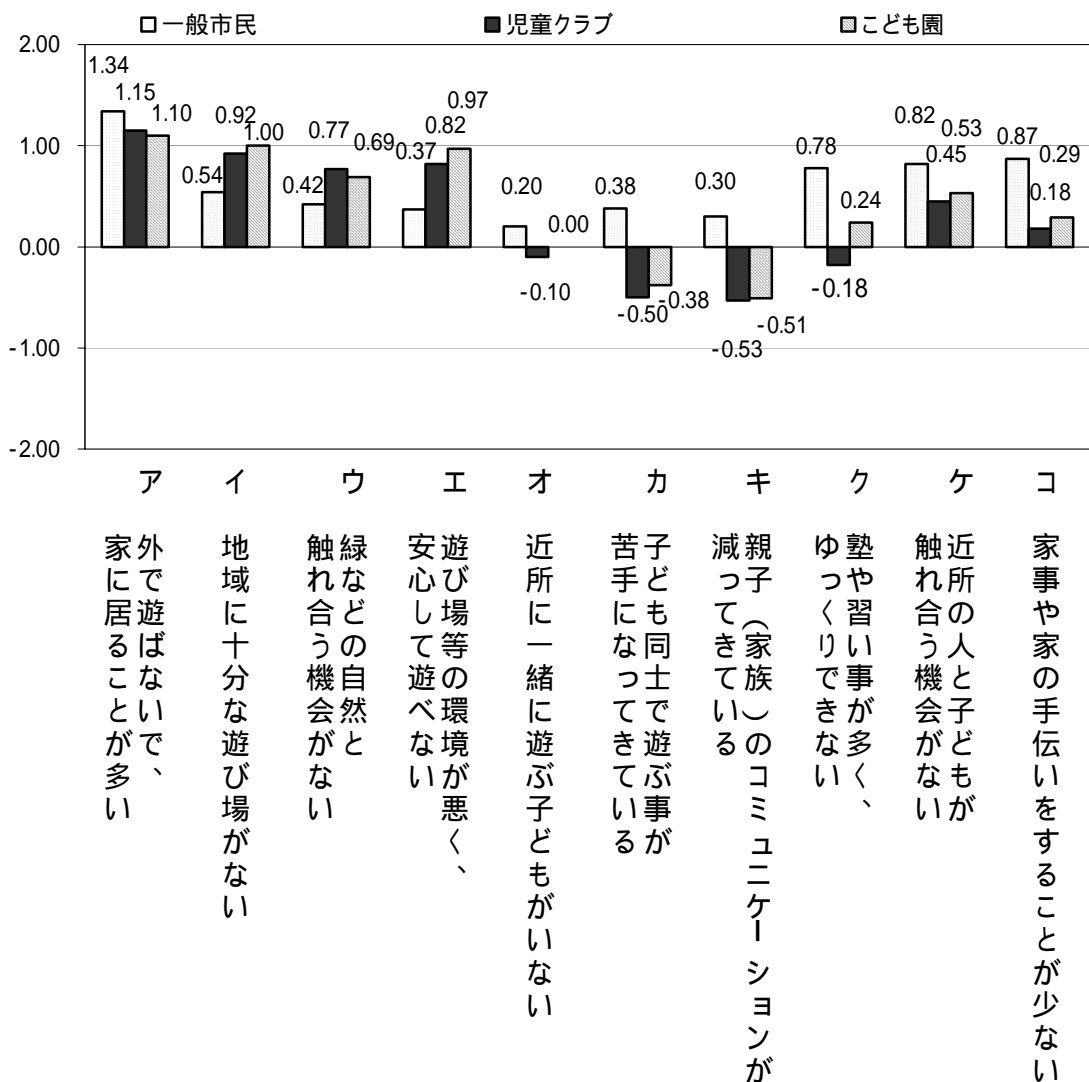
(1) 評価点による調査結果

回答者が、自分の子どもの頃と比較して、放課後の子どもの過ごし方について感じていることを、右表に基づき各項目を点数化しました。

| 項目             | 点数 |
|----------------|----|
| そう思う           | +2 |
| どちらかといえばそう思う   | +1 |
| どちらかといえばそう思わない | -1 |
| そう思わない         | -2 |

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで「外で遊ばないで家に居ることが多い」の点数が高くなっています。

一般市民は、児童クラブ保護者、こども園保護者に比べて、「子ども同士で遊ぶ事が苦手になってきている」、「親子(家族)のコミュニケーションが減ってきている」、「塾や習い事が多く、ゆっくりできない」、「近所の人と子どもが触れ合う機会がない」、「家事や家の手伝いをする事が少ない」の点数が高くなっています。一方、児童クラブ保護者、こども園保護者は、一般市民に比較して、「地域に十分な遊び場がない」、「遊び場の環境が悪く、安心して遊べない」の点数が高くなっています。

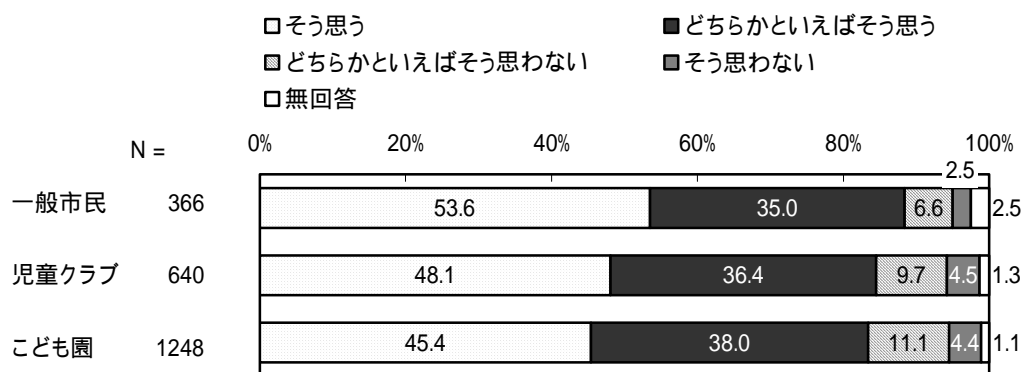


(2) 回答割合による調査結果

ア 外で遊ばないで、家に居ることが多い

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで、自分の子どもの頃と比較して「そう思う」の割合が最も高くなっています。

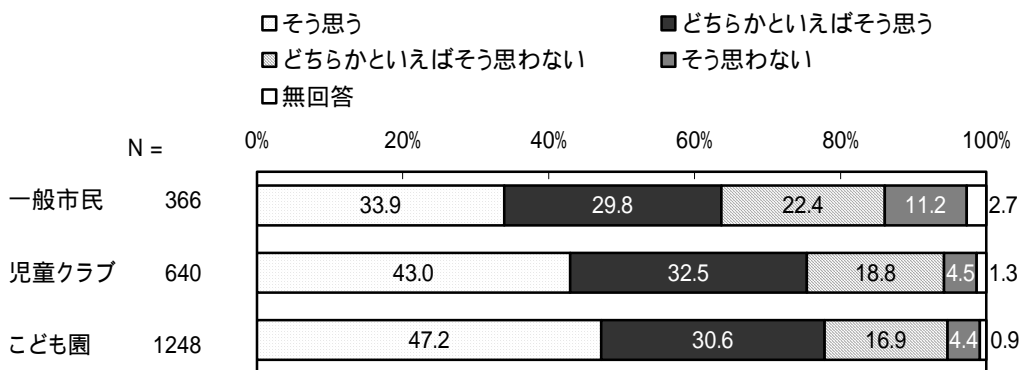
「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が88.6%、児童クラブ保護者が84.5%、こども園保護者が83.4%で、いずれも8割を超える結果となっています。



イ 地域に十分な遊び場がない

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで、自分の子どもの頃と比較して「そう思う」の割合が最も高くなっています。

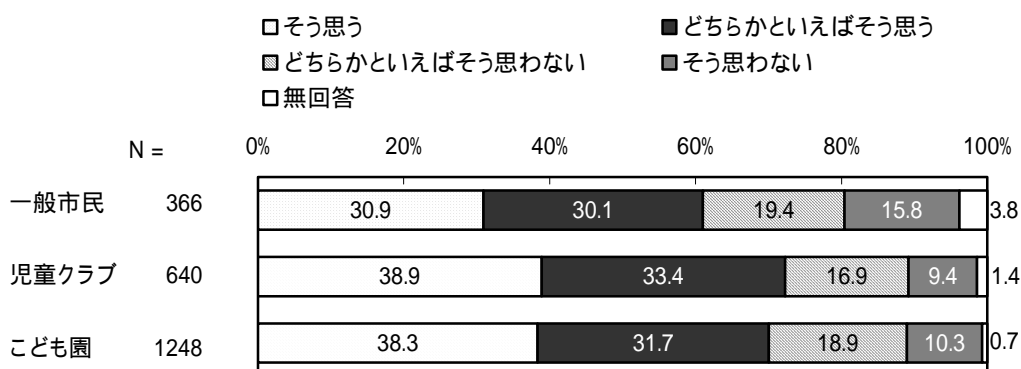
「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が63.7%、児童クラブ保護者が75.5%、こども園保護者が77.8%で、一般市民と比較すると、児童クラブ保護者、こども園保護者は、「自分が子どもの頃と比べて地域に十分な遊び場がない」と感じていることがわかります。



## ウ 緑などの自然と触れ合う機会がない

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで、自分の子どもの頃と比較して「そう思う」の割合が最も高くなっています。

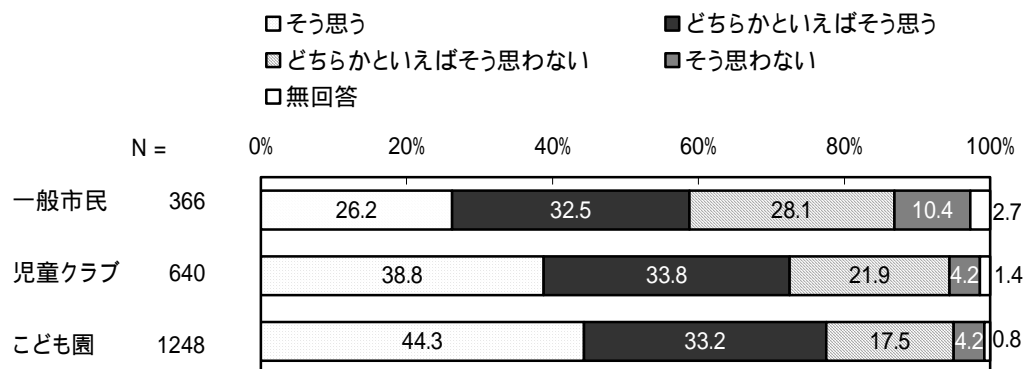
「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が61.0%、児童クラブ保護者が72.3%、こども園保護者が70.0%となっています。



## エ 遊び場等の環境が悪く、安心して遊べない

一般市民では、自分の子どもの頃と比較して、自分の子どもの頃と比較して「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。児童クラブ保護者とこども園保護者では「そう思う」の割合が最も高くなっています。

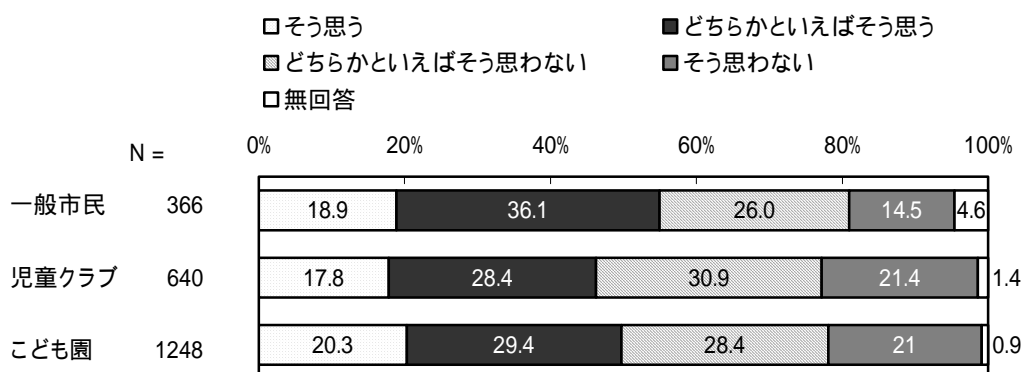
「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が58.7%であるのに対し、児童クラブ保護者が72.6%、こども園保護者が77.5%と一般市民と比較して高い割合になっています。



### オ 近所に一緒に遊ぶ子どもがいない

一般市民、こども園保護者では、自分の子どもの頃と比較して「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。児童クラブ保護者では「どちらかといえばそう思わない」の割合が最も高くなっています。

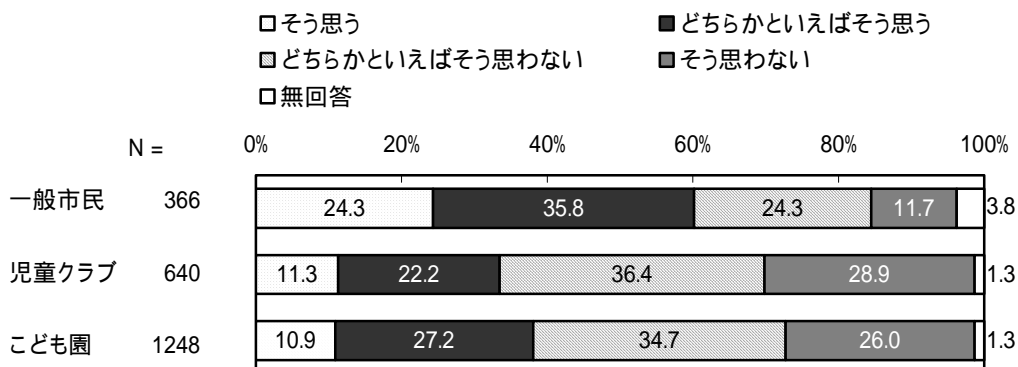
「そう思う + どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が55.0%、児童クラブ保護者が46.2%、こども園保護者が49.2%となっています。



### カ 子ども同士で遊ぶ事が苦手になってきている

一般市民では、自分の子どもの頃と比較して「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。児童クラブ保護者、こども園保護者で「どちらかといえばそう思わない」の割合が最も高くなっています。

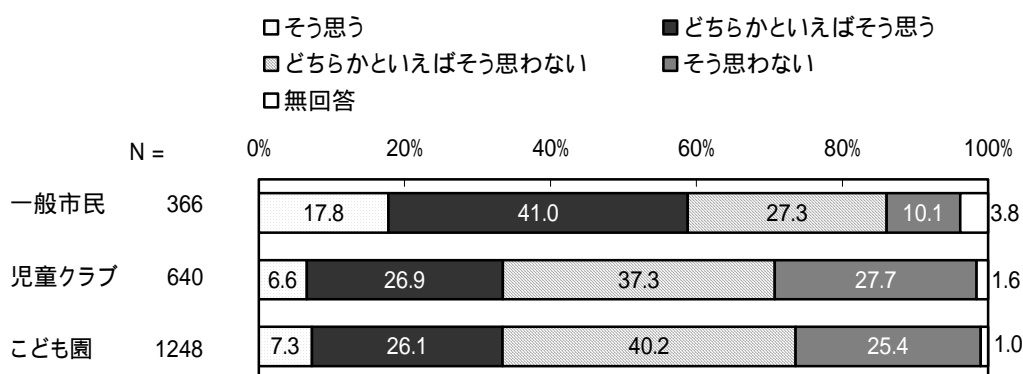
「そう思う + どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が60.1%であるのに対し、児童クラブ保護者が33.5%、こども園保護者が38.1%と一般市民と比較して低い割合になっています。



## キ 親子（家族）のコミュニケーションが減ってきている

一般市民では、自分の子どもの頃と比較して「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。一方、児童クラブ保護者とこども園保護者では「どちらかといえばそう思わない」の割合が最も高くなっています。

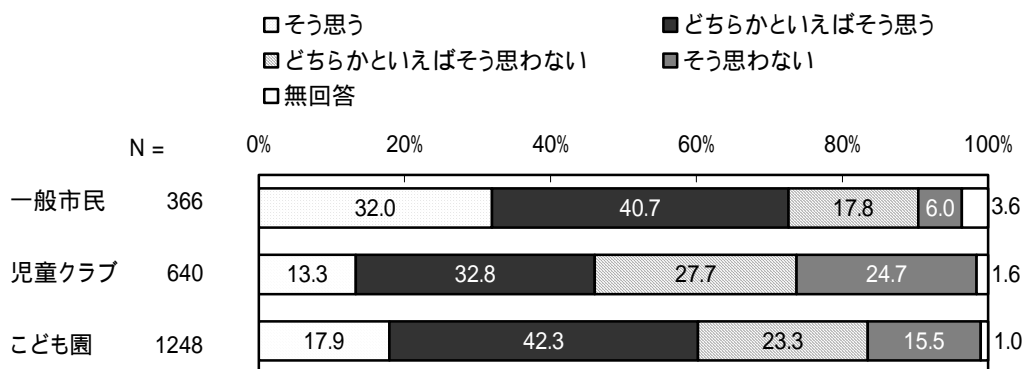
「そう思う + どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が 58.8% であるのに対し、児童クラブ保護者が 33.5%、こども園保護者が 33.4% と一般市民と比較して低い割合になっています。



## ク 塾や習い事が多く、ゆっくりできない

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで、自分の子どもの頃と比較して「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。

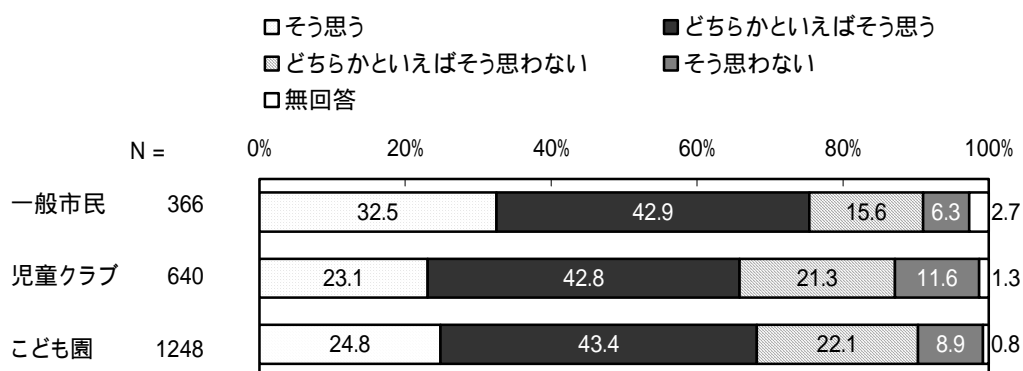
「そう思う + どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が 72.7%、こども園保護者が 60.2% であるのに対し、児童クラブ保護者では 46.1% と、他と比較して低くなっています。



### ケ 近所の人と子どもが触れ合う機会がない

一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで、自分の子どもの頃と比較して「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。

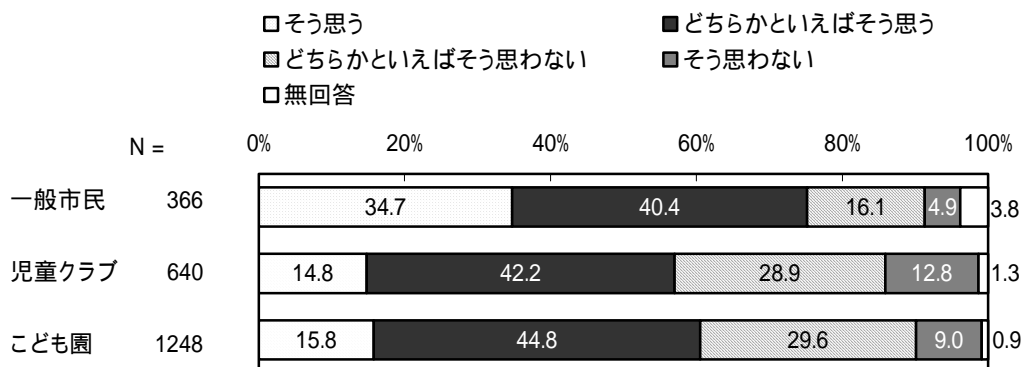
「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が75.4%、児童クラブ保護者が65.9%、こども園保護者が68.2%となっています。



### コ 家事や家の手伝いをすることが少ない

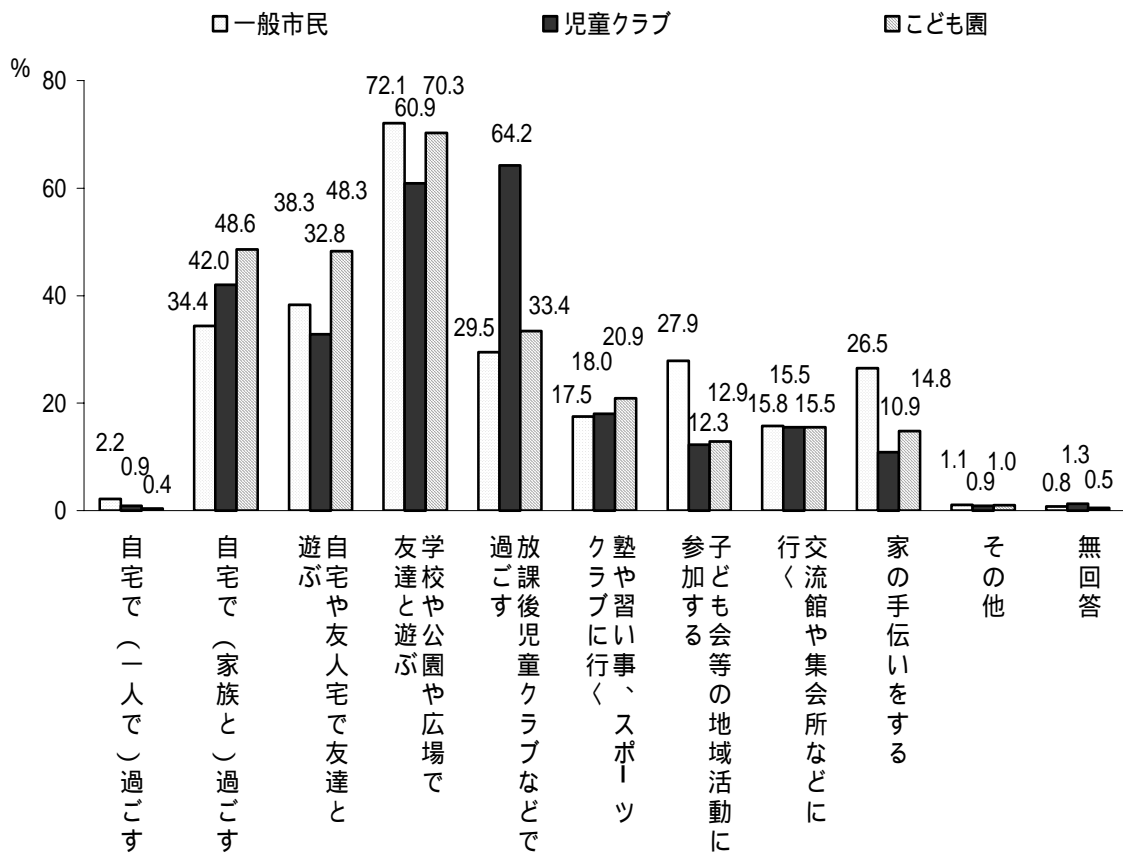
一般市民、児童クラブ保護者、こども園保護者のすべてで、自分の子どもの頃と比較して「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高くなっています。

「そう思う+どちらかといえばそう思う」の回答割合をみると、一般市民が75.1%であるのに対し、児童クラブ保護者が57.0%、こども園保護者が60.1%と一般市民と比較してやや低い割合になっています。



望ましい放課後の子どもの過ごし方（3つまで複数回答）

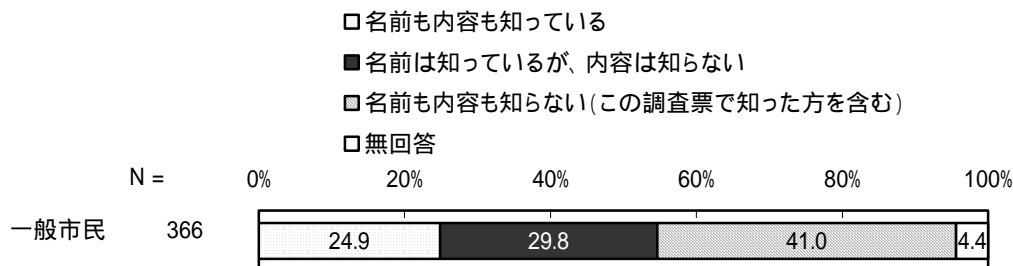
望ましいと思う放課後の子どもの過ごし方についてみると、一般市民とこども園保護者では「学校や公園や広場で友達と遊ぶ」の割合が最も高くなっています。一方、児童クラブ保護者では「放課後児童クラブで過ごす」の割合が最も高くなっています。



### 3 放課後児童クラブについて

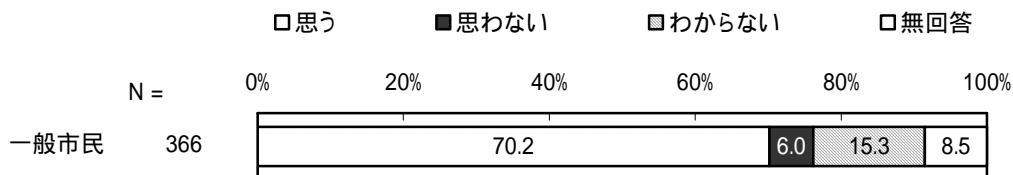
#### 一般市民の認知状況

一般市民の放課後児童クラブの認知状況についてみると、「名前も内容も知らない(この調査票で知った方を含む)」の割合が41.0%と最も高くなっています。



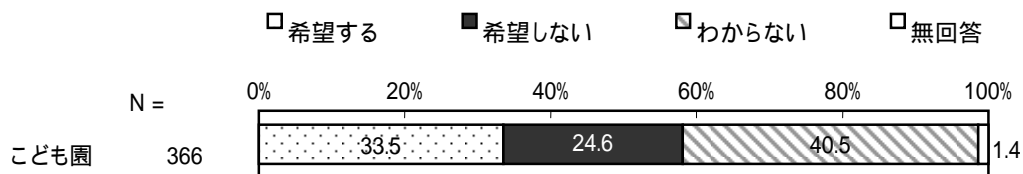
#### 一般市民の必要性の認識

一般市民の放課後児童クラブに対する必要性の認識についてみると、「思う」の割合が70.2%と最も高くなっています。



#### こども園保護者の利用希望

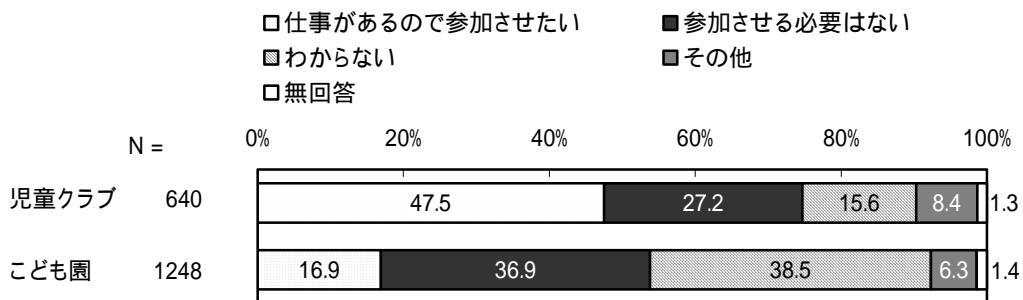
こども園保護者の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「わからない」の割合が40.5%で最も高く、次いで「希望する」の33.5%となっています。



## 事業の運営等について

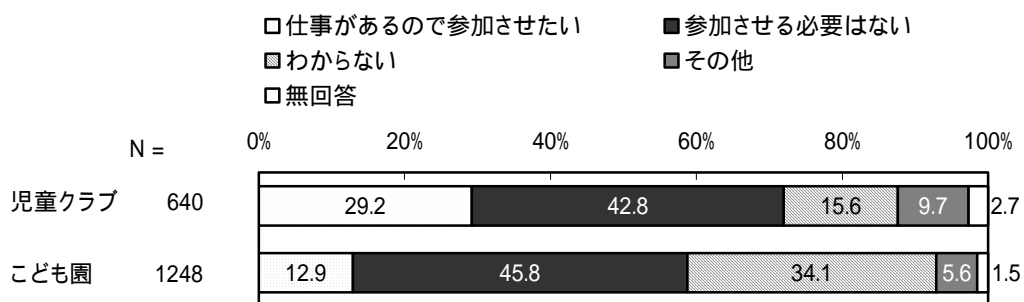
### (1) 祝日の開設について

放課後児童クラブを祝日に開設した場合の参加希望についてみると、児童クラブ保護者では「仕事があるので参加させたい」の割合が最も高くなっています。一方、こども園保護者では「わからない」の割合が最も高くなっています。



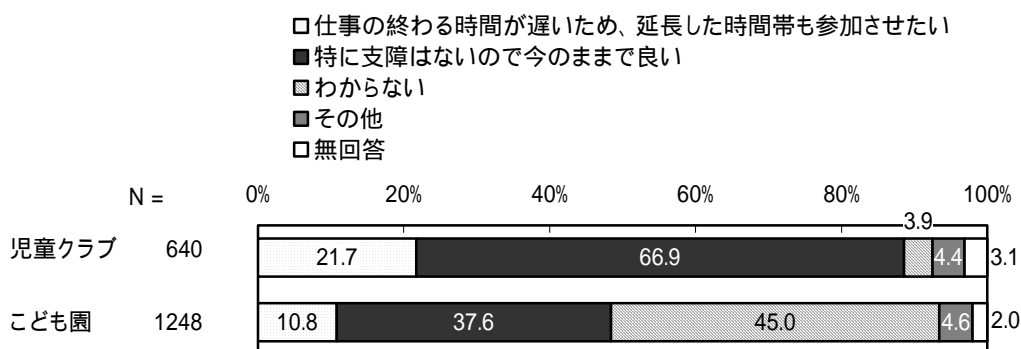
### (2) 土曜日の開設について

放課後児童クラブを土曜日に開設した場合の参加希望についてみると、児童クラブ保護者、こども園保護者ともに「参加させる必要がない」の割合が最も高くなっています。



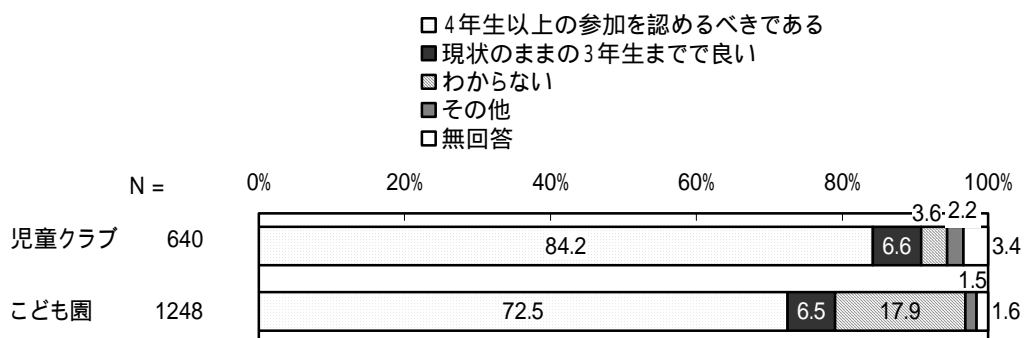
### (3) 開設時間の延長について

放課後児童クラブの開設時間の延長の希望についてみると、児童クラブ保護者では「特に支障はないので今のままで良い」の割合が最も高くなっています。一方、こども園保護者では「わからない」の割合が45%で最も高く、次いで「特に支障はないので今のままでよい」の割合が37.6%となっています。



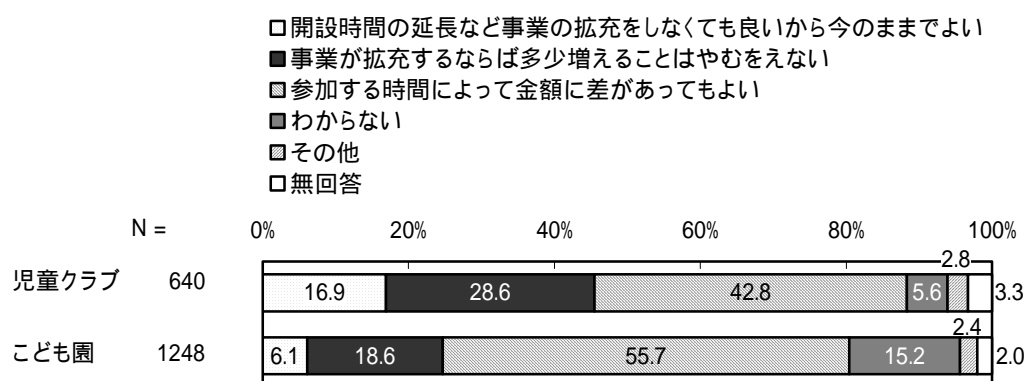
### (4) 対象児童年齢の引き上げについて

放課後児童クラブの対象児童年齢の引き上げに対する考え方についてみると、児童クラブ保護者、こども園保護者ともに「4年生以上の参加を認めるべきである」の割合がそれぞれ84.2%、72.5%と最も高くなっています。



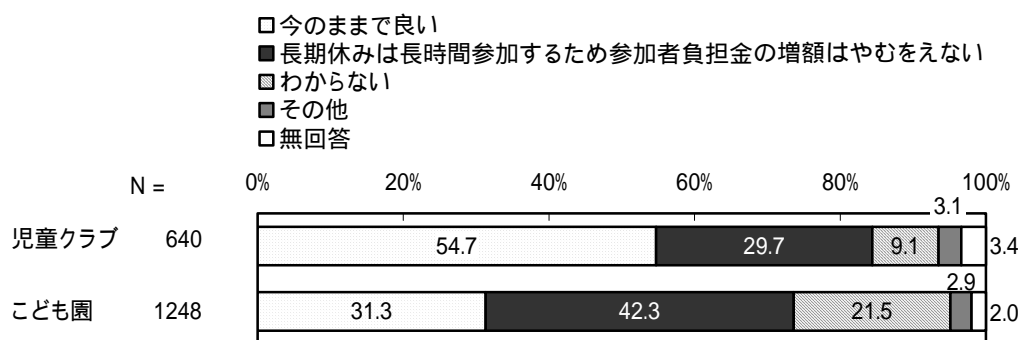
### (5) 事業拡充に伴う参加者負担金の改定について

「事業の拡充に伴う放課後児童クラブの参加者負担金の改定」の考え方についてみると、児童クラブ保護者、こども園保護者ともに「参加する時間によって金額に差があってもよい」の割合が最も高くなっています。



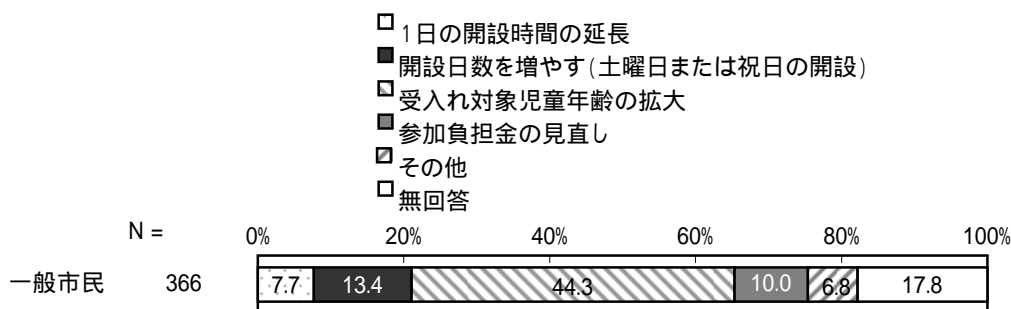
### (6) 夏休みの参加者負担金について

「参加が長時間となる夏休みの放課後児童クラブの参加者負担金」の考え方についてみると、児童クラブ保護者では「今のままで良い」の割合が最も高くなっています。一方、こども園保護者では「長期休みは長時間参加するため参加者負担金の増額はやむをえない」の割合が最も高くなっています。



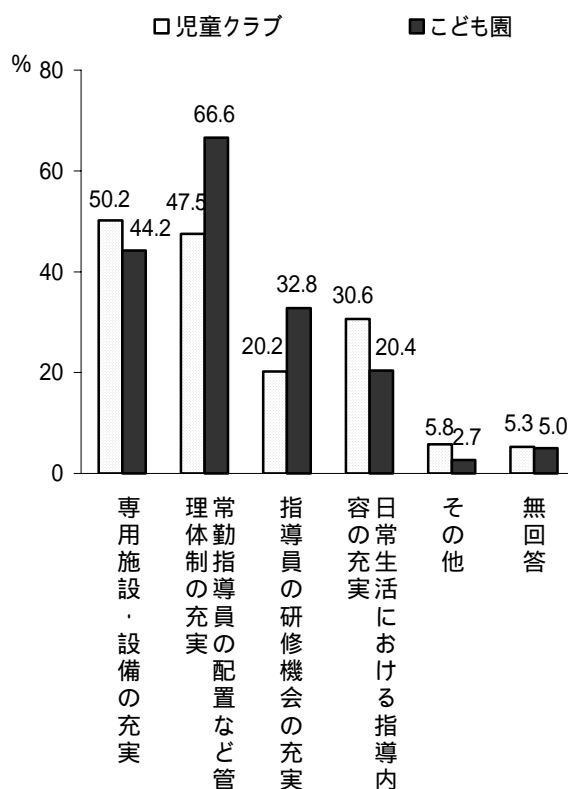
充実すべき項目

一般市民に「子どもと保護者にとって、放課後児童クラブ制度で最も優先的に充実すべき項目は何だと思うか」と質問したところ、「受入れ対象児童年齢の拡大」と回答した割合が44.3%と最も高くなっています。



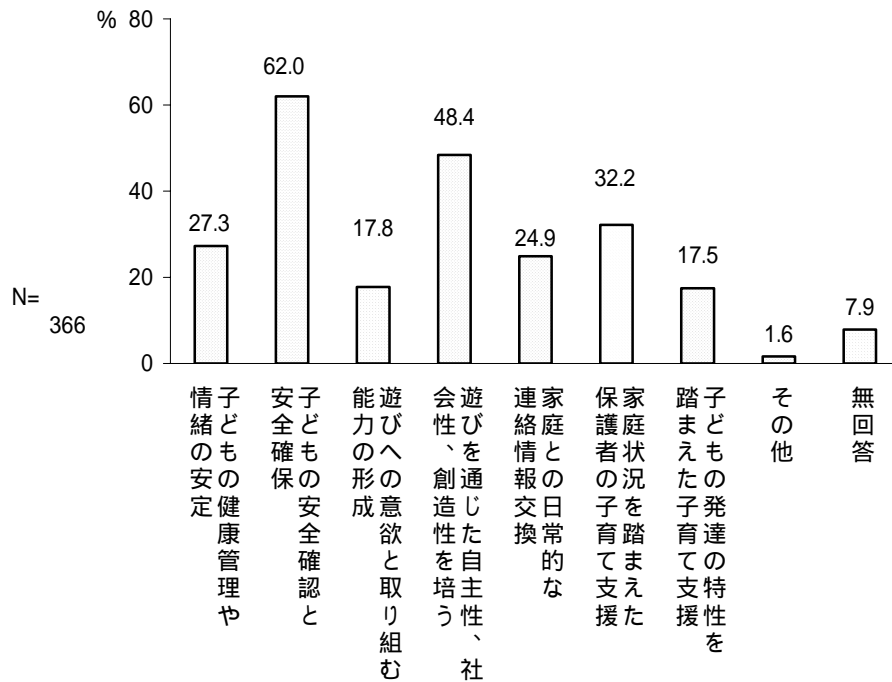
質的向上を図るために今後必要なこと（2つまで複数回答）

放課後児童クラブの質的向上を図るために今後必要なことについてみると、児童クラブ保護者では「専用施設・設備の充実」が50.2%と回答割合が最も高く、次いで、「常勤指導員の配置など管理体制の充実」の47.5%となっています。一方、こども園保護者では「常勤指導員の配置など管理体制の充実」が66.6%で最も高く、次いで「専用施設・設備の充実」の44.2%となっています。



運営上重要なこと（3つまで複数回答）

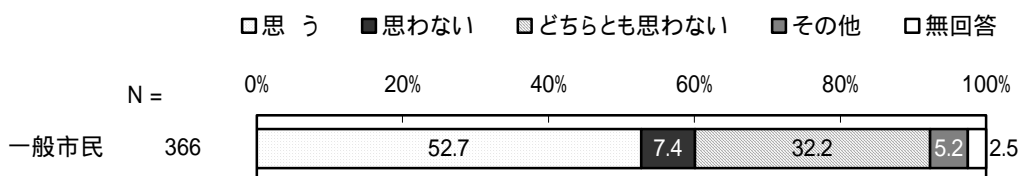
一般市民に「放課後児童クラブの運営上特に重要だと思うこと」を質問したところ、「子どもの安全確認と安全確保」の回答割合が62.0%と最も高く、次いで「遊びを通じた自主性、社会性、創造性を培う」の48.8%となっています。



## 4 地域の子どもとの関わり方

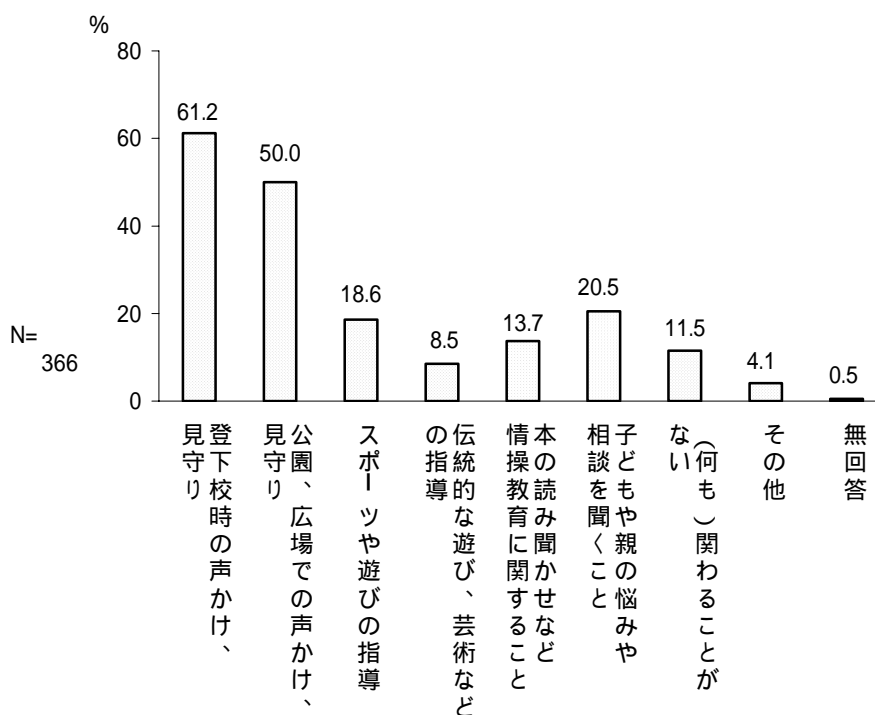
### 地域の子どもの健全育成への関わりの希望

一般市民に「地域の子どもが健全に育つために、自分にできることをしたいと思うか」を質問したところ、「思う」の回答割合が52.7%と最も高くなっています。



### 関わり方の内容（あてはまるものすべてを複数回答）

一般市民に「地域の子どもたち（小学生）と関わるとしたら、どんなことができると思うか」と質問したところ、「登下校の声かけ、見守り」の回答割合が61.2%と最も高く、次いで「公園、広場での声かけ、見守り」の50.0%となっています。



## 5 自由意見

一般市民の「子どもの放課後または休日の居場所づくりに対する意見・要望」、児童クラブ保護者、こども園保護者の「放課後児童クラブに対する意見・要望」についての自由記述による意見等を分類した結果は、下記のとおりでした。

(件)

|                       | 一般市民 | 児童クラブ保護者 | こども園保護者 |
|-----------------------|------|----------|---------|
| 児童クラブの祝日の開設について       | 1    | 24       | 10      |
| 児童クラブの土曜日の開設について      | 3    | 19       | 11      |
| 児童クラブの日曜日の開設について      | 3    | 7        | 3       |
| 児童クラブの開設時間の延長について     | 1    | 18       | 20      |
| 児童クラブの対象児童年齢の引き上げについて | 8    | 119      | 63      |
| 児童クラブの参加者負担金の改定について   | 3    | 21       | 17      |
| 児童クラブの活動内容について        | 4    | 21       | 5       |
| 児童クラブの対象者の選定について      | 9    | 8        | 50      |
| 児童クラブの施設・人的要望について     | 0    | 87       | 78      |
| 児童クラブのあり方などについて       | 17   | 49       | 74      |
| 遊び方の変化について            | 0    | 0        | 2       |
| 子どもを取り巻く環境について        | 4    | 0        | 10      |
| 遊び場の整備について            | 2    | 0        | 3       |
| 事故防止・防犯について           | 13   | 0        | 0       |
| ボランティア・地域活動について       | 9    | 0        | 3       |
| その他                   | 5    | 0        | 10      |

## 豊田市 子どもの居場所についての市民意識調査 (放課後児童クラブ) ご協力をお願い

日頃より本市の子どもの施策にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、これまで土日の週休二日制が定着している就労環境や、子どもとその家族とのコミュニケーションの重要性、子どもの成長に応じた適切な支援の必要性などを踏まえ、原則、小学3年生までの参加待機児童を出さない方針で放課後児童クラブの充実に努めてまいりました。

しかし、近年、保護者の就労機会の増加や就労形態の多様化などから、放課後児童クラブへの参加児童数が増加しており、放課後の子どもの居場所、とりわけ放課後児童クラブのあり方と今後の方向性の検討が必要です。つきましては広く市民の皆様のご意向・ご意見などを把握するため「子どもの居場所についての市民意識調査」を実施することになりました。

この調査は、豊田市在住の20歳以上の皆さまから無作為にお選びし、アンケートをお願いするものです。

なお、お寄せいただいたアンケートは、すべて統計的に処理いたしますので、個人にご迷惑をおかけすることは決してありません。なお、アンケートの結果つきましては、後日公表する予定です。大変お忙しいところ誠に恐縮ではありますが、何卒ご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成20年9月

豊 田 市

### 【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、あてはまる回答の番号を で囲んでください。
2. 回答の数は、各設問文に( ) は1つ)( ) は3つまで)などと指定してありますので、それに従って回答してください。
3. お答えが「その他」の場合には、番号を で囲み、( )に具体的な内容をご記入ください。
4. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成20年 月 日までに郵便ポストへ投函してください。

回答上の不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

豊田市役所 子ども部 次世代育成課 居場所づくり担当  
電 話 : 0565-34 - 6630 F A X : 0565-34 - 6938



問9 あなたの子どものときと比べて、学校が終わった後（放課後）の子どもたち（小学生）の過ごし方についてあなたが感じていることに近いものにつけてください。（項目ごとに は1つ）

| 項目                       | そう思う | どちらかといえばそう思う | どちらかといえばそう思わない | そう思わない |
|--------------------------|------|--------------|----------------|--------|
| 外で遊ばないで、家に居ることが多い        |      |              |                |        |
| 地域に十分な遊び場がない             |      |              |                |        |
| 緑などの自然と触れ合う機会がない         |      |              |                |        |
| 遊び場等の環境が悪く、安心して遊べない      |      |              |                |        |
| 近所に一緒に遊ぶ子どもがいない          |      |              |                |        |
| 子ども同士で遊ぶ事が苦手になってきている     |      |              |                |        |
| 親子（家族）のコミュニケーションが減ってきている |      |              |                |        |
| 塾や習い事が多く、ゆっくりできない        |      |              |                |        |
| 近所の人と子どもが触れ合う機会がない       |      |              |                |        |
| 家事や家の手伝いをする事が少ない         |      |              |                |        |

問10 最近の子どもを取り巻く環境を考えると、子どもたち（小学生）にとって学校が終わった後（放課後）はどのように過ごすことが望ましいと思われますか？（ は3つまで）

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 自宅で（一人で）過ごす     | 自宅で（家族と）過ごす      |
| 自宅や友人宅で友達と遊ぶ    | 学校や公園や広場で友達と遊ぶ   |
| 放課後児童クラブなどで過ごす  | 塾や習い事、スポーツクラブに行く |
| 子ども会等の地域活動に参加する | 交流館や集会所などに行く     |
| 家の手伝いをする        | その他（ ）           |

問11 地域の子子どもたちが健全に育つために、何か自分にできることをしたいと思われませんか？（ は1つ）

思 う 思わない どちらとも思わない その他（ ）

問12 もし、あなたが地域の子子どもたち（小学生）と関わるとしたらどんなことができますか？（ はあてはまるものすべて）

|                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 登下校時の声かけ、見守り        | 公園、広場での声かけ、見守り   |
| スポーツや遊びの指導          | 伝統的な遊び、芸術などの指導   |
| 本の読み聞かせなど情操教育に関すること | 子どもや親の悩みや相談を聞くこと |
| （何も）関わることがない        | その他（ ）           |

### 「放課後児童クラブ」とは

保護者の就労などにより昼間保護者等が家庭にいない児童を対象に、授業が終了した放課後に生活の場を確保し、適切な遊びや生活を通して、児童の健全育成を行うことを目的とする事業です。

#### 参加できる児童

小学1年～3年生で、放課後帰宅しても保護者の就労または疾病等の理由により、適切な監護を受けられない児童に限ります。保護者には同一地番内に住む65歳未満の祖父母を含みます。

#### 活動施設・参加者負担金

活動施設は、学校の余裕教室や専用施設および児童館です。参加者負担金は5,000円(月額)

#### 開設する曜日・時間

学校のある日（月曜日～金曜日）授業終了後～午後6時30分

夏、冬、春の長期休み（月曜日～金曜日）午前7時30分～午後6時30分

問 13 あなたは豊田市の「放課後児童クラブ」の制度を知っていますか？（ は1つ）

名前も内容も知っている

名前は知っているが、内容は知らない

名前も内容も知らない（この調査票で知った方を含む）

問 14 あなたは子ども（小学生低学年）にとって放課後児童クラブは必要だと思いますか？（ は1つ）

思う

思わない

わからない

問 15 理由は何ですか？

問 16 理由は何ですか？

問 17 子どもと保護者にとって、放課後児童クラブの制度について、もっとも優先的に充実すべきものは何だと思われますか？（ は1つ）

1日の開設時間の延長

開設日数を増やす（土曜日または祝日の開設）

受入れ対象児童年齢の拡大

参加負担金の見直し

その他（ ）

問 18 放課後児童クラブを運営する中で、特に重要なことは何だと思われますか？（ は3つまで）

子どもの健康管理 情緒の安定

子どもの安全確認と安全確保

遊びへの意欲と取り組む能力の形成

遊びを通じた自主性、社会性、創造性を培う

家庭との日常的な連絡情報交換

家庭状況を踏まえた保護者の子育て支援

子どもの発達の特性を踏まえた子育て支援

その他（ ）

その他子どもの放課後または休日の居場所づくりに対するご意見やご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

# 豊田市 子どもの居場所についての市民意識調査 (放課後児童クラブ) ご協力のお願い

日頃より本市の子どもの施策にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市ではこれまで土日の週休二日制が定着している就労環境や、子どもとその家族とのコミュニケーションの重要性、子どもの成長に応じた適切な支援の必要性などを踏まえ、原則、小学3年生までの参加待機児童を出さない方針で放課後児童クラブの充実に努めてまいりました。

しかし、近年、保護者の就労機会の増加や就労形態の多様化などから、放課後児童クラブへの参加児童数が増加しており、放課後の子どもの居場所、とりわけ放課後児童クラブのあり方と今後の方向性の検討が必要です。つきましては広く市民の皆様のご意向・ご意見などを把握するため「子どもの居場所についての市民意識調査」を実施することになりました。

なお、お寄せいただいたアンケートは、すべて統計的に処理いたしますので、個人にご迷惑をおかけすることは決してありません。なお、アンケートの結果つきましては、後日公表する予定です。大変お忙しいところ誠に恐縮ではありますが、何卒ご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成20年9月

豊 田 市

## 【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、あてはまる回答の番号を で囲んでください。
2. 回答の数は、各設問文に( ) は1つ)( ) は3つまで)などと指定してありますので、それに従って回答してください。
3. お答えが「その他」の場合には、番号を で囲み、( )に具体的な内容をご記入ください。
4. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成20年 月 日までに参加されている放課後児童クラブへ提出してください。

回答上の不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

豊田市役所 子ども部 次世代育成課 居場所づくり担当

電話：0565-34 - 6630 F A X：0565-34 - 6938

## 「放課後児童クラブ」とは

保護者の就労などにより昼間保護者等が家庭にいない児童を対象に、授業が終了した放課後に生活の場を確保し、適切な遊びや生活を通して、児童の健全育成を行うことを目的とする事業です。

### 参加できる児童

小学1年～3年生で、放課後帰宅しても保護者の就労または疾病等の理由により、適切な監護を受けられない児童に限ります。保護者には同一地番内に住む65歳未満の祖父母を含みます。

### 活動施設・参加者負担金

活動施設は、学校の余裕教室や専用施設および児童館です。参加者負担金は5,000円(月額)

### 開設する曜日・時間

学校のある日(月曜日～金曜日)授業終了後～午後6時30分

夏、冬、春の長期休み(月曜日～金曜日)午前7時30分～午後6時30分

問1 あなたの年齢は何歳ですか？（平成20年9月1日現在）（は1つ）

20歳代      30歳代      40歳代      50歳代      60歳代

問2 あなたの性別は？（は1つ）

男性      女性

問3 あなたのお住まい（地区）はどこですか？（は1つ）

拳母      高橋      上郷      高岡      猿投      松平  
藤岡      小原      足助      下山      旭      稲武

問4 あなたの職業は何ですか？（は1つ）

会社員、公務員など勤め人      自営業      パートタイマー・アルバイト      その他

問5 あなたの家族構成はどれですか？（は1つ）

親子2世代      親・子・孫（3世代）      その他（      ）

問6 あなたの同居の家族の18歳未満のお子さんについておうかがいします。（項目ごとに は1つ）

|           |             |     |
|-----------|-------------|-----|
| 就学前（0～5歳） | いる（      人） | いない |
| 小学生       | いる（      人） | いない |
| 中学生       | いる（      人） | いない |
| 高校生       | いる（      人） | いない |

問7 あなたのお子さん（小学生）は放課後児童クラブに行かない日（土・日曜日を含）はどのように過ごしていますか？（は3つまで）

|  |  |
|--|--|
| 自宅で（一人で）過ごす<br>自宅や友人宅で友達と遊ぶ<br>塾や習い事、スポーツクラブに行く<br>交流館や集会所などに行く<br>その他（      ） | 自宅で（家族と）過ごす<br>学校や公園や広場で友達と遊ぶ<br>子ども会等の地域活動に参加する<br>家の手伝いをする |
|--|--|

問8 あなたの地域で、学校が終わった後（放課後）の子どもの遊びや生活の環境について、あなたが感じていることに近いものに をつけてください。（項目ごとに は1つ）

| 項 目                           | そう思う | どちらかといえ<br>ばそう思う | どちらかといえ<br>ばそう思わない | そう思わない |
|-------------------------------|------|------------------|--------------------|--------|
| 私が住んでいる地域は子どもの遊び場が多い方だ        |      |                  |                    |        |
| 地域の公園など外で遊ばせるのは不安を感じる         |      |                  |                    |        |
| 私の地域の子も同士子どもと大人は交流がある方だ       |      |                  |                    |        |
| 学校が終わった後（放課後）の子どもは、地域で見守るべきだ  |      |                  |                    |        |
| 学校が終わった後（放課後）の子どもは、家庭で過ごす方が良い |      |                  |                    |        |
| 地域の集会所などに子どもの居場所、遊び場があると良い    |      |                  |                    |        |

問9 あなたの子どもときと比べて、学校が終わった後（放課後）の子どもたち（小学生）の過ごし方についてあなたが感じていることに近いものにつけてください。（項目ごとに は1つ）

| 項目                       | そう思う | どちらかといえばそう思う | どちらかといえばそう思わない | そう思わない |
|--------------------------|------|--------------|----------------|--------|
| 外で遊ばないで、家に居ることが多い        |      |              |                |        |
| 地域に十分な遊び場がない             |      |              |                |        |
| 緑などの自然と触れ合う機会がない         |      |              |                |        |
| 遊び場等の環境が悪く、安心して遊べない      |      |              |                |        |
| 近所に一緒に遊ぶ子どもがいない          |      |              |                |        |
| 子ども同士で遊ぶ事が苦手になってきている     |      |              |                |        |
| 親子（家族）のコミュニケーションが減ってきている |      |              |                |        |
| 塾や習い事が多く、ゆっくりできない        |      |              |                |        |
| 近所の人と子どもが触れ合う機会がない       |      |              |                |        |
| 家事や家の手伝いをする事が少ない         |      |              |                |        |

問10 最近の子どもを取り巻く環境を考えると、子どもたち（小学生）にとって学校が終わった後（放課後）はどのように過ごすことが望ましいと思われますか？（ は3つまで）

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 自宅で（一人で）過ごす     | 自宅で（家族と）過ごす      |
| 自宅や友人宅で友達と遊ぶ    | 学校や公園や広場で友達と遊ぶ   |
| 放課後児童クラブなどで過ごす  | 塾や習い事、スポーツクラブに行く |
| 子ども会等の地域活動に参加する | 交流館や集会所などに行く     |
| 家の手伝いをする        | その他（ ）           |

放課後児童クラブは今回のアンケート結果により制度の見直しを検討してまいります。主な内容としては  
 祝日の開設  
 土曜日の開設  
 開設時間の延長  
 対象児童年齢の引き上げ  
 参加者負担金の改定  
 などです。以下の設問について皆さんのお考えをお聞かせください。

問11 あなたは放課後児童クラブが祝日に開設した場合、お子さんを参加させたいとお考えですか？（ は1つ）

- 仕事があるので参加させたい      参加させる必要はない      わからない  
 その他（ ）

問12 あなたは放課後児童クラブが土曜日に開設した場合、お子さんを参加させたいとお考えですか？（ は1つ）

- 仕事があるので参加させたい      参加させる必要はない      わからない  
 その他（ ）

問13 あなたは放課後児童クラブの開設時間が延長した場合、お子さんの参加についてどのようにお考えですか？（ は1つ）

- 仕事の終わる時間が遅いため、延長した時間帯も参加させたい  
 特に支障はないので今のままで良い

わからない

その他( )

問 14 あなたは放課後児童クラブの現在3年生までの対象児童年齢の引き上げについてどのようにお考えですか？( は1つ)

4年生以上の参加を認めるべきである

現状のままの3年生までで良い

わからない

その他( )

問 15 参加者負担金は現在5,000円(月額)ですが、事業の拡充に伴う金額の見直しについてどのようにお考えですか？( は1つ)

開設時間の延長など事業の拡充をしなくても良いから今のままでよい

事業が拡充するならば多少増えることはやむをえない

参加する時間によって金額に差があってもよい

わからない

その他( )

問 16 夏休み(8月)での放課後児童クラブの参加は長時間となります。参加者負担金は学期中と同じく5,000円となっていますが、どのようにお考えですか？( は1つ)

今のままで良い

長期休みは長時間参加するため参加者負担金の増額はやむをえない

わからない

その他( )

問 17 子どもの居場所としての放課後児童クラブについて、質的向上を図るためには今後、どのようなことが必要だと思いますか？( は2つ)

専用施設・設備の充実

常勤指導員の配置など管理体制の充実

指導員の研修機会の充実

日常生活における指導内容の充実

その他( )

その他放課後児童クラブについて、ご意見やご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

## 豊田市 子どもの居場所についての市民意識調査 (放課後児童クラブ) ご協力をお願い

日頃より本市の子どもの施策にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市ではこれまで土日の週休二日制が定着している就労環境や、子どもとその家族とのコミュニケーションの重要性、子どもの成長に応じた適切な支援の必要性などを踏まえ、原則、小学3年生までの参加待機児童を出さない方針で放課後児童クラブの充実に努めてまいりました。

しかし、近年、保護者の就労機会の増加や就労形態の多様化などから、放課後児童クラブへの参加児童数が増加しており、放課後の子どもの居場所、とりわけ放課後児童クラブのあり方と今後の方向性の検討が必要です。つきましては広く市民の皆様のご意向・ご意見などを把握するため「子どもの居場所についての市民意識調査」を実施することになりました。

なお、お寄せいただいたアンケートは、すべて統計的に処理いたしますので、個人にご迷惑をおかけすることは決してありません。なお、アンケートの結果つきましては、後日公表する予定です。大変お忙しいところ誠に恐縮ではありますが、何卒ご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成20年9月

豊 田 市

### 【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、あてはまる回答の番号を で囲んでください。
2. 回答の数は、各設問文に( ) は1つ)( ) は3つまで)などと指定してありますので、それに従って回答してください。
3. お答えが「その他」の場合には、番号を で囲み、( )に具体的な内容をご記入ください。
4. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成20年 月 日までに通園されているこども園(保育園・幼稚園)へ提出してください。

回答上の不明な点、調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

豊田市役所 子ども部 次世代育成課 居場所づくり担当  
電 話：0565-34 - 6630 F A X：0565-34 - 6938

問1 あなたの年齢は何歳ですか？（平成20年9月1日現在）（は1つ）

20歳代      30歳代      40歳代      50歳代      60歳代

問2 あなたの性別は？（は1つ）

男性      女性

問3 あなたのお住まい（地区）はどこですか？（は1つ）

拳母      高橋      上郷      高岡      猿投      松平  
藤岡      小原      足助      下山      旭      稲武

問4 あなたの職業は何ですか？（は1つ）

会社員、公務員など勤め人      自営業      パートタイマー・アルバイト      専業主婦（夫）  
学生      無職      その他

問5 あなたの家族構成はどれですか？（は1つ）

親子2世代      親・子・孫（3世代）      その他（      ）

問6 あなたの同居の家族の18歳未満のお子さんについておうかがいします。（項目ごとに は1つ）

|           |             |     |
|-----------|-------------|-----|
| 就学前（0～5歳） | いる（      人） | いない |
| 小学生       | いる（      人） | いない |
| 中学生       | いる（      人） | いない |
| 高校生       | いる（      人） | いない |

問7 現在、あなたのまわりの子どもたち（小学生）は学校が終わった後（放課後）や土曜日・日曜日など休日はどのように過ごしていますか？（は3つまで）

自宅で（一人で）過ごす      自宅で（家族と）過ごす  
自宅や友人宅で友達と遊ぶ      学校や公園や広場で友達と遊ぶ  
放課後児童クラブに参加する      塾や習い事、スポーツクラブに行く  
子ども会等の地域活動に参加する      交流館や集会所などに行く  
家の手伝いをする      その他（      ）

問8 あなたの地域で、学校が終わった後（放課後）の子どもの遊びや生活の環境について、あなたが感じていることに近いものに をつけてください。（項目ごとに は1つ）

| 項目                            | そう思う | どちらかといえばそう思う | どちらかといえ<br>ばそう思わない | そう思わない |
|-------------------------------|------|--------------|--------------------|--------|
| 私が住んでいる地域は子どもの遊び場が多い方だ        |      |              |                    |        |
| 地域の公園など外で遊ばせるのは不安を感じる         |      |              |                    |        |
| 私の地域の子ども同士子どもと大人は交流がある方だ      |      |              |                    |        |
| 学校が終わった後（放課後）の子どもは、地域で見守るべきだ  |      |              |                    |        |
| 学校が終わった後（放課後）の子どもは、家庭で過ごす方が良い |      |              |                    |        |
| 地域の集会所などに子どもの居場所、遊び場があると良い    |      |              |                    |        |

問9 あなたの子どものおときと比べて、学校が終わった後（放課後）の子どもたち（小学生）の過ごし方についてあなたが感じていることに近いものにつけてください。（項目ごとに は1つ）

| 項目                       | そう思う | どちらかといえばそう思う | どちらかといえばそう思わない | そう思わない |
|--------------------------|------|--------------|----------------|--------|
| 外で遊ばないで、家に居ることが多い        |      |              |                |        |
| 地域に十分な遊び場がない             |      |              |                |        |
| 緑などの自然と触れ合う機会がない         |      |              |                |        |
| 遊び場等の環境が悪く、安心して遊べない      |      |              |                |        |
| 近所に一緒に遊ぶ子どもがいない          |      |              |                |        |
| 子ども同士で遊ぶ事が苦手になってきている     |      |              |                |        |
| 親子（家族）のコミュニケーションが減ってきている |      |              |                |        |
| 塾や習い事が多く、ゆっくりできない        |      |              |                |        |
| 近所の人と子どもが触れ合う機会がない       |      |              |                |        |
| 家事や家の手伝いをする事が少ない         |      |              |                |        |

問10 最近の子どもを取り巻く環境を考えると、子どもたち（小学生）にとって学校が終わった後（放課後）はどのように過ごすことが望ましいと思われますか？（ は3つまで）

- |  |   |
|--|---|
| 自宅で（一人で）過ごす<br>自宅や友人宅で友達と遊ぶ<br>放課後児童クラブなどで過ごす<br>子ども会等の地域活動に参加する<br>家の手伝いをする | 自宅で（家族と）過ごす<br>学校や公園や広場で友達と遊ぶ<br>塾や習い事、スポーツクラブに行く<br>交流館や集会所などに行く<br>その他（ ） |
|--|---|

### 「放課後児童クラブ」とは

保護者の就労などにより昼間保護者等が家庭にいない児童を対象に、授業が終了した放課後に生活の場を確保し、適切な遊びや生活を通して、児童の健全育成を行うことを目的とする事業です。

#### 参加できる児童

小学1年～3年生で、放課後帰宅しても保護者の就労または疾病等の理由により、適切な監護を受けられない児童に限ります。保護者には同一地番内に住む65歳未満の祖父母を含みます。

#### 活動施設・参加者負担金

活動施設は、学校の余裕教室や専用施設および児童館です。参加者負担金は5,000円(月額)

#### 開設する曜日・時間

学校のある日（月曜日～金曜日）授業終了後～午後6時30分

夏、冬、春の長期休み（月曜日～金曜日）午前7時30分～午後6時30分

放課後児童クラブは今回のアンケート結果により制度の見直しを検討してまいります。主な内容としては

祝日の開設

土曜日の開設

開設時間の延長

対象児童年齢の引き上げ

参加負担金の改定

などが挙げられます。以下の設問について皆さんのお考えをお聞かせください。

問11 あなたは今後、放課後児童クラブの利用を希望しますか？（ は1つ）

- 希望する                      希望しない                      わからない

